



HP 認定プロフェッショナルプログラム

ワールドワイドプログラムガイド

モジュール 4 – 認定試験



2008 年 10 月更新

認定試験で知識とスキル を評価

認定試験は、受験者の特定の認定トピックに関する知識とスキルを HP が検証する手段です。各認定試験は、テスト項目で現実のジョブに固有の幅広い知識をカバーできるように慎重に開発されています。

一部の HP 認定試験は、世界中の認定テストセンターのネットワークで、試験監督付きで実施されています。一部の試験は、さらに便利なインターネット経由で提供されます。どちらの場合も、受験の申し込みが必要です。

目次 – モジュール 4

[認定試験の種類](#)

[認定試験の準備](#)

[試験準備ガイド](#)

[受験者契約](#)

[試験結果](#)

[試験のリテイクポリシー](#)

[試験のセキュリティ](#)

[試験バウチャーおよび価格](#)

[試験の検索と申し込み](#)

[このプログラムガイドの他のモジュール](#)

認定試験の種類 ↓

プロメトリック社の会場での試験監督付き試験 (HPO-xxx)

試験監督付き認定試験の多くは、世界中のプロメトリックテストセンターで実施されます。これらのセンターでは、外部のツールまたは情報リソースにアクセスできない制御された環境が用意されています。

注: ときには、HP Technology Forum & Expo など、HP が運営する主要なトレーニングイベントの開催時に、HP がオンサイトテストセンターを用意することがあります。このようなセンターは、コンファレンスに参加するお客様、パートナー、および社員の便宜を考えて設置されています。

パフォーマンスベース試験 (HPO-xxx)

一部の HPO 試験は、パフォーマンスベースであり、試験監督がいるテスト会場でプロメトリック社のインターネットベーステスト (IBT) 形式および仮想ラボを使用して行われます。これらの試験は、主に HP ソフトウェアに関連する認定で実施されます。

Web ベースの試験 (HP2-xxx またはHP3-xxx)

"HP2" または "HP3" で始まる認定試験は、保護されたブラウザ環境で、Web を通じて実施されます。これは、24 時間いつでも会社または自宅で受験できることを意味します。Web ベースの試験には時間制限があります。したがって、指定時間内に試験を終了するためには、試験科目についての包括的な理解が必要です。注: HP3 試験は、一部ご利用いただけない地域があります。

認定試験の準備 ↓

HP およびプロメトリック社によって行われたテスト分析では、クラス出席、自習、およびトピックの復習を含む包括的な準備が、認定試験の初回合格に必要であることが明確に示されています。したがって、認定試験を受ける前に次のような準備をすることが必要不可欠です。

- クラスで提示された内容を十分な時間をかけてすべて学習する。
- HP が認定した参考資料やサポート資料などをすべて復習する。
- HP 受講者トレーニング教本に記載されている Progress Reviews にすべて解答する。
- 文書課題および実習課題をすべて完了する。
- 『試験準備ガイド』および『Self Assessment Guide』の試験結果をすべて復習する。

注意: いわゆる "認定試験学習ガイド" を購入できる不正な Web サイトが多数あります。これらの Web サイトは、HP から認定試験の教材の販売またはそれ以外の配布の認可を得ていません。このような Web サイトからテスト教材を入手することは、認定試験の完全性を著しく損なう可能性があります。また、HP Exam のセキュリティポリシーに違反する可能性があります。認定試験の準備には、HP が認定した試験準備教材のみを使用することをお勧めします。教材についての質問がある場合は、地域の HP 認定プロフェッショナルプログラム事務局にご連絡ください。

試験準備ガイド [↓](#)

自分の実務経験を通じて培った知識と同じように、1つの認定試験が、複数のトレーニングコースに記載されている教材にまたがっている可能性があります。このため、その試験でカバーされているトピックが何かを正確に予測できない可能性があります。

これを解決するために、HP は、提供する認定試験ごとに試験準備ガイド (EPG) を用意しています。EPG は、HP トレーニングコースや認定済みの参考資料および参考書などを推奨することによって、受験者が試験の内容と背景について正しく理解し、また適切な準備ができるように支援することを目的としています。この EPG を使用することを強くお勧めします。HP とプロメトリック社が実施した調査によると、コース出席と自習の両方を行うことで初回合格率を高めることができます。

試験準備ガイドには、ラーニングセンターの [個人ラーニング] タブからアクセスできます。まず、特定の試験を検索し、その試験の名前をクリックします。その試験の EPG および関連付けられているコースのリストが添付ファイルとして表示されます。EPG をダウンロードし、認定試験の準備に使用します。

受験者契約 [↓](#)

HP 受験者契約は、認定テストセンターで認定試験を受ける前に画面に表示されます。HP が個々の試験の安全を守る方法の 1 つは、試験を開始するためには契約内の条件に同意してそれを受け入れることをすべて受験者に要求する方法です。受験者契約の条件を受け入れない場合、試験を続行することはできず、また受験料は払い戻されません。

試験結果 [↓](#)

試験が終了すると、可否状況とセクション別の試験結果 (該当する場合) を示す結果レポートを受け取ります。個人のテスト結果は、個人の学習および認定記録が保管されるラーニングセンターに自動的に送信されます。HP は、通常、受験日から 1 週間以内に試験結果を受け取ります。

試験のリテイクポリシー [↓](#)

試験に合格しなかった場合は、再受験できます。前に同じ試験を受けて不合格だったかどうかにかかわらず、すべての試験で通常の受験料が必要です。試験のリテイクポリシーは次のとおりです。

すべての試験監督付きの HPO-xxx 試験の場合

"HPO" HP 認定プロフェッショナルプログラムの 1 回目の受験が不合格の場合、同一試験の 1 回目と 2 回目の受験の間に待機期間は要求されません。

同一試験の 3 回目以降の受験は、前回の受験から少なくとも 30 日経過するまでお待ちください。

HP 認定プロフェッショナルプログラム認定試験に合格した場合、同一試験を再度受験することはできません。

オンデマンドの "HP2" HP 認定プロフェッショナルプログラムの 1 回目の受験が不合格の場合、同一試験の 1 回目と 2 回目の受験の間に待機期間は要求されません。

2 回目の受験後に同一試験を再受験する場合は、7 日経過するまでお待ちください。

HP 認定プロフェッショナルプログラム認定試験に合格した場合、同一試験を再度受験することはできません。

試験のセキュリティ ↓

HP は、HP 認定プロフェッショナルになるために受験者が多くの時間とお金を投資していることを理解しています。したがって、試験のセキュリティは、認定の価値を維持する上で、弊社にとって極めて重要です。HP とテストセンターパートナーは、試験のセキュリティを維持するために多くの手段を講じています。たとえば、テストセンターに到着したときに写真付きの身分証明書を提示するようにお願いするなど、わかりやすい手段もいくつかあります。他の手段は目には見えなくても、試験プロセスを保護するうえで同じくらい重要です。

試験のセキュリティの違反が疑われる場合、または違反に気づいた場合は、その事例についての秘密のメッセージを examsecurity@hp.com に送信できます。

試験バウチャーおよび価格 ↓

個人および組織で、試験バウチャーを購入することにより、指定した数の受験料を前払いできます。これによって、購入者は "試験ごと" に料金の割引を受けることができます。試験バウチャーは、オンラインで注文して一括購入できます。このとき、すべての Web ベースの試験とプロメトリック社の会場で実施されるほとんどの試験監督付き試験のバウチャーを入手できます。バウチャーは、パフォーマンスベースの試験の場合は利用できません。

試験バウチャーの価格は、お住まいの地域によって異なります。お住まいの国の価格については、バウチャー注文 Web サイトを参照してください。

バウチャーを発注する場合は、<https://hp.my-certifications.com> にアクセスします。

試験バウチャーに関する規約

- オンラインで注文したバウチャーは、購入日から 12 か月間有効です。
- 購入したバウチャーは、返金またはその他の方法で返還することはできません。
- 期限が切れたバウチャーの再アクティブ化、延長、または他のバウチャーとの交換はできません。

試験の検索と申し込み ↓

受験する HP 認定試験の種類にかかわらず、ラーニングセンターで試験の申し込みをする必要があります。Web ベースの試験の場合は、ラーニングセンター内で受験を開始できます。

試験の申し込み方法は多数あります。チュートリアル「Using The Learning Center」を表示して、特定の認定試験を検索する方法およびその受験の申し込み方法を調べます。このチュートリアルは、<http://h10120.www1.hp.com/partnerlearning/documents/UsingTheLearningCenter.pdf> にあります。

このプログラムガイドの他のモジュール [↓](#)

[モジュール 1: プログラムの概要](#) - HP認定プロフェッショナルになるべきなのはどのような人か、そしてその理由を何かを説明します。

[モジュール 2: HP 認定について](#) - 5 つの認定フォーカスエリア、認定で要求されるスキルと知識、および認定のライフサイクルについて説明します。

[モジュール 3: 認定されるまでのステップ](#) - HP 認定までのステップの最初から説明します。

[モジュール 4: 認定試験](#) - 認定試験の準備、受験の申し込み方法、および認定に対する投資を保護するために適用されている試験のセキュリティについて説明します。

[モジュール 5: HP パートナーラーニングの概要](#) - オンラインコースから講師指導のコースや実習に至る HP トレーニングの広大な世界について説明します。

[モジュール 6: 取得可能な認定資格](#) - HP には 100 を超えるテクニカル認定およびセールス認定があります。現在取得可能なすべての認定の一覧が記載されています。

[モジュール 7: 米国およびカナダ地域の情報](#)

[モジュール 8: ラテンアメリカ地域の情報](#)

[モジュール 9: 欧州、中東、およびアフリカ地域の情報](#)

[モジュール 10: アジア太平洋地域の情報](#)

[モジュール 11: 日本の地域情報](#)

© 2008 Hewlett-Packard Development Company, L.P. 記載されている情報は予告なしに変更される場合があります。HP 製品およびサービスの唯一の保証は、当該製品およびサービスに付属する明示の保証の通知に記載されています。ここに定める条項は、いずれも追加保証を構成すると解釈されないものとします。HP は、記載されている技術上および編集上の誤りまたは脱落に関して一切の責任を負いかねます。